

Q6. ATX >AT 変換コネクタの接続方法について教えてください。

A6. 弊社 ATX 電源を AT コネクタのマザーボードに使用する場合、ATX->AT 変換コネクタ (弊社型式 PS5055) を使用いたします。接続方法は下図のとおりです。

ATX出力の電源では、メインの 20Pin コネクタ (右の図では P1) がマザーボードに接続するコネクタです。AT のマザーボードに接続する場合、この 20Pin のメインのコネクタに ATX->AT 変換コネクタを使用します。

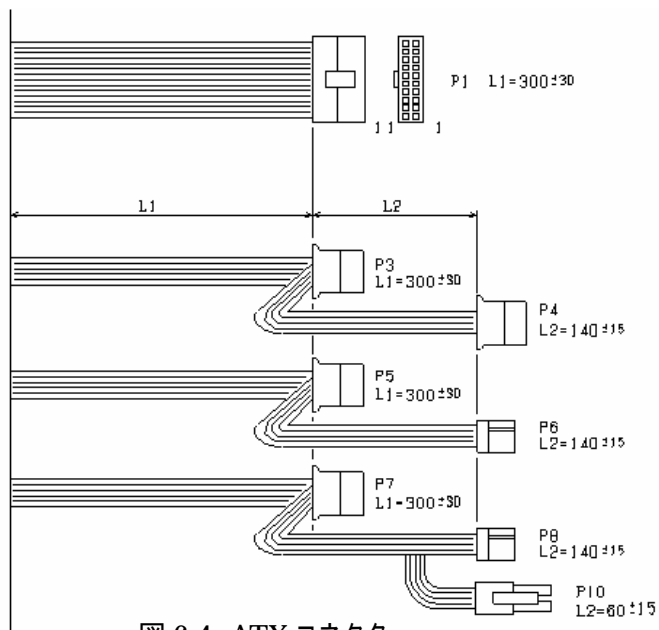


図 6.4 ATX コネクタ

ATX->AT 変換コネクタ PS5055 は右図のとおりです。一方を ATX 電源のメイン 20Pin コネクタに接続し、P1,P2 を AT マザーボードに接続します。なお、ATX 電源のリモートによる ON/OFF を実現するため、P9 の ON/OFF 端子と COM にスイッチを接続する必要があります。常に電源を ON 状態にするためには ON/OFF 端子と COM をショートさせておきます。

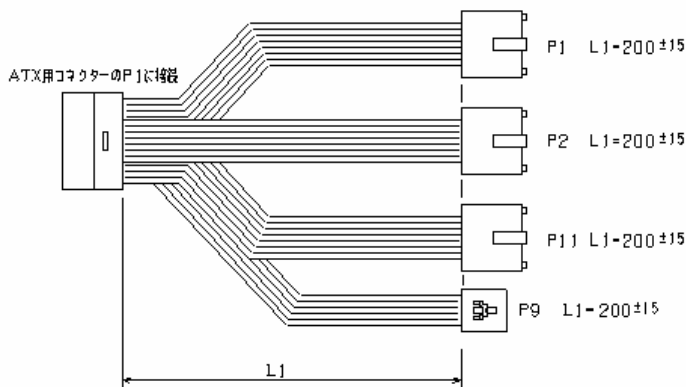


図 6.5 変換コネクタ

ON/OFF スイッチ PS5046 は右図のとおりです。ATX->AT 変換コネクタ PS5055 のコネクタ P9 に接続します。これにより、本スイッチの ON/OFF で電源の全出力 ON/OFF のコントロールが出来ます。

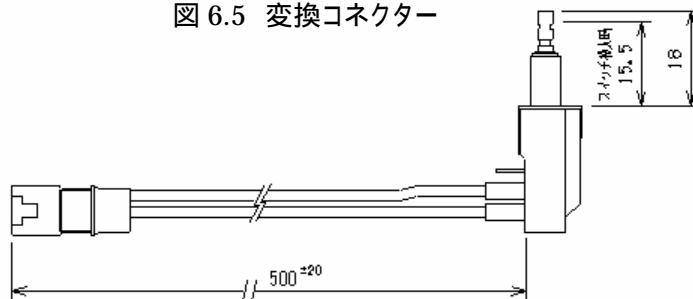


図 6.6 ON/OFF スイッチ